

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 奈良市立二名小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒631-0072

奈良市二名1丁目 3716-1

E-mail : nimyou-e@naracity.ed.jp

Website : <http://www.naracity.ed.jp/ele03/index.cfm/10.html>

児童生徒数：男子 211名 女子 202名 合計 413名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

【年間を通したエコキャップ活動】

各家庭から児童を通じてペットボトルのキャップを回収し、児童会を中心に個数を数えて、新聞社の方に回収に来ていただく。児童会から全校への放送での呼びかけや新聞社の取材を行った。回収されたキャップは世界の苦しんでいる子どもたちへのワクチンとして換金されることを事前学習した。

【赤十字・ユニセフ募金】

二学期に赤十字募金活動、三学期にユニセフ募金活動を行った。赤十字募金では地域を、ユニセフ募金では世界を意識した支援活動を行った。児童会が中心となって、全校への呼びかけの放送や募金活動を行い、みんなの力で人の命を救うことができることを学習した。

【平和学習】

6年生が修学旅行で被爆地ヒロシマへ行き、平和への祈りをこめたセレモニーを行った。戦争の悲惨さ、平和・命の尊さ、思いやりの大切さを学んだ。また、世界遺産である原爆ドームや宮島の見学が含まれるようにした。事後学習では、全校への平和集会や各学級への平和学習発表会を行うことで、平和の大切さを下級生に伝えることができた。

【地域学習・世界遺産学習】

各学年が発達段階に応じて、見学や体験、講話を通して小学校区・奈良市・奈良県などそれぞれの地域のよさを体験的に学んだり、それを通じて世界に目を向けた学習をしたりすることができた。

【ESD子どもキャンプ】

夏季休業期間を利用して、奈良教育大学が主催する「ESD 子どもキャンプ」に希望児童が参加した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（夏季休業期間）